

エコアクション21

環境活動レポート

2013年度版

(2013年4月1日～2014年3月31日)

1. 環境方針
2. 組織の概要
3. 対象事業所所在地
4. 対象事業所施設・設備状況
5. 対象事業所の事業活動
6. 環境目標とその実績・評価(全社)
7. 環境活動と取組結果の評価
8. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無
9. 総合コメント



エコアクション21
認証・登録番号 0002607

2014年5月31日



株式会社 木下



1. 環境方針

地球環境で環境保護の声が高まり、あらゆる資源リサイクルと

省エネルギー化が、大きなテーマとなってきた中で

株式会社 木下は、

【古紙のリサイクルは緑と環境を守ります】

を合言葉に、古紙リサイクル事業を通じて、

地域リサイクル活動を積極的に推進し、広く資源循環型社会の

実現に努め、当社の事業活動から発生する環境負荷を

低減するため、エコアクション21に基づく環境経営システムに

取組み、環境関連の法令、条例等の規制事項を厳守するとともに、

地域・業界・顧客の環境関連要求事項に配慮しつつ、

環境活動の継続的改善を図ります。

1. 環境目標及び行動計画として具体的に、下記の重点項目を設定し、必要に応じて見直す事によって、環境方針に整合した活動を行います。

①二酸化炭素排出量削減のために省エネルギーの推進

②廃棄物の徹底的な分別によるリサイクルの推進

③総排出量の削減と適正使用

④グリーン購入の推進

2. 全従業員に、この環境方針を周知徹底し、環境問題に対する意識の向上を図るとともに一般にも公開いたします。

2007年10月1日

株式会社 木下

代表取締役社長 木下 茂

2. 組織の概要

会社概要



商号	株式会社 木下
本社	神奈川県川崎市幸区戸手4丁目12番18号
電話	044-544-5611
FAX	044-544-2642
URL	http://www.kinoshita-g.co.jp
創業	昭和30年5月
法人設立	昭和42年5月
代表取締役	木下 茂
資本金	16,000,000円
売上高	約100億円
主要事業	製紙原料直納問屋
関連会社	株式会社木下東泉 木下運輸梱包有限会社 有限会社木下梱包

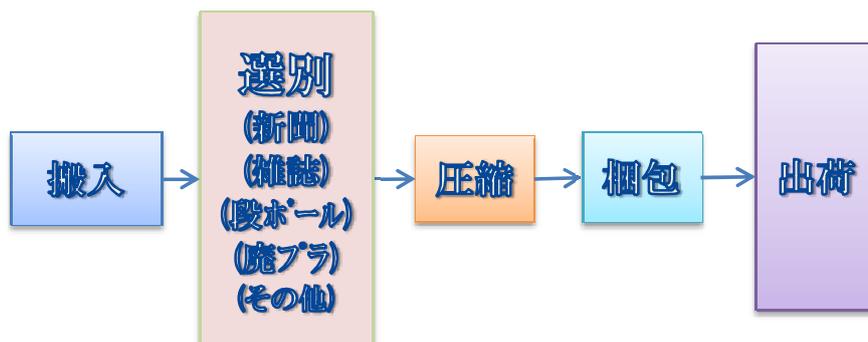
(EA21 環境事務局 本社)

環境管理責任者氏名・担当者連絡先

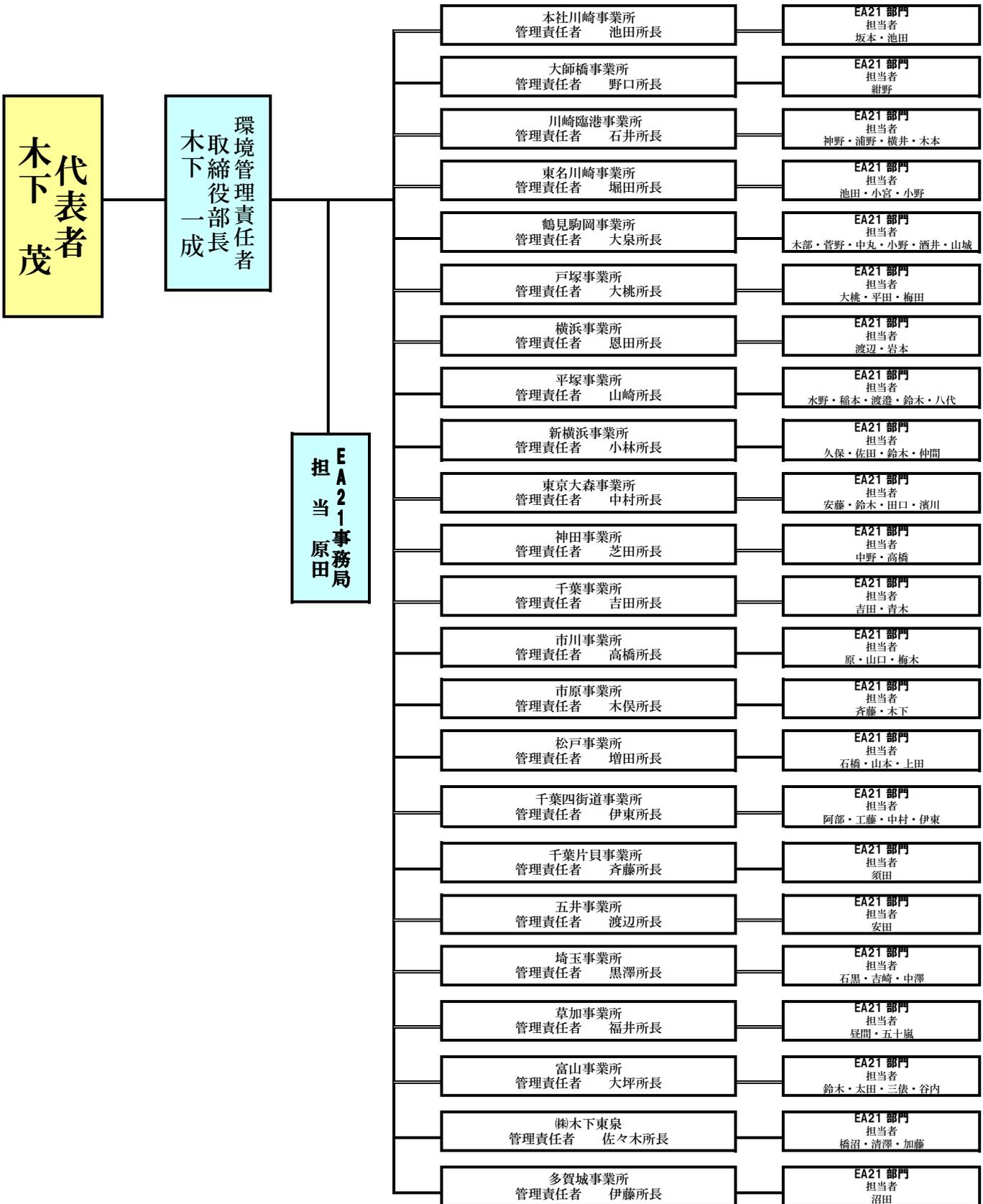
EA21 環境管理責任者	部長	木下 一成
EA21 事務局 担当者	本社	原田 圭之
連絡先	(本社)	電話 044-544-5611
		FAX 044-544-2642

E-mail:office@kinoshita-g.co.jp

処理工程図



株式会社 木下 エコアクション21 環境経営システム組織図



3. 対象事業所所在地

事業所案内



<p>●本社川崎事業所 〒212-0005 川崎市幸区戸手4-12-18 TEL 044-544-5611(代) FAX 044-544-2642</p>	<p>●新横浜事業所 〒223-0057 横浜市港北区新羽町1643 TEL 045-540-0133 FAX 045-544-0232</p>
<p>●大師橋事業所 〒210-0811 川崎市川崎区大師河原1-4-18 TEL 044-299-2798(代) FAX 044-299-4407</p>	<p>●東京大森事業所 〒143-0013 東京都大田区大森南2-23-5 TEL 03-5735-5771 FAX 03-5705-9655</p>
<p>●川崎臨港事業所 〒210-0833 川崎市川崎区桜本 1-20-9 TEL 044-266-6162(代) FAX 044-299-4198</p>	<p>●神田事業所 〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町81-1 TEL 03-3253-3366 FAX 03-3253-3366</p>
<p>●東名川崎事業所 〒216-0031 川崎市宮前区神木本町1-1-23 TEL 044-877-8741(代) FAX 044-866-9988</p>	<p>●千葉事業所 〒260-0822 千葉市中央区蘇我 3-34-20 TEL 043-263-7655(代) FAX 043-263-7657</p>
<p>●鶴見駒岡事業所 〒230-0071 横浜市鶴見区駒岡2-8-47 TEL 045-573-3121(代) FAX 045-573-5652</p>	<p>●市川事業所 〒272-0001 千葉県市川市二俣447-3 TEL 047-327-1166(代) FAX 047-327-1168</p>
<p>●戸塚事業所 〒244-0812 横浜市戸塚区柏尾町429 TEL 045-823-1791(代) FAX 045-821-8316</p>	<p>●市原事業所 〒290-0207 千葉県市原市海土有木1445-1 TEL 0436-36-8061(代) FAX 0436-36-8063</p>
<p>●横浜事業所 〒245-0051 横浜市戸塚区名瀬町2154 TEL 045-811-2558(代) FAX 045-812-5345</p>	<p>●松戸事業所 〒270-2231 千葉県松戸市稔台5-15-4 TEL 047-308-8661(代) FAX 047-308-8662</p>
<p>●平塚事業所 〒254-0074 平塚市大原3-67 TEL 0463-32-8638(代) FAX 0463-34-6296</p>	<p>●千葉四街道事業所 〒284-0008 千葉県四街道市鹿放ヶ丘121-1 TEL 043-420-3961 FAX 043-420-3692</p>
<p>●千葉片貝事業所 〒283-0104 千葉県山武郡九十九里町片貝4707 TEL 0475-70-4071 FAX 0475-76-8701</p>	<p>●富山事業所 〒939-0305 富山県射水市鷺塚260-1 TEL 0766-55-2803 FAX 0766-55-2846</p>
<p>●五井事業所 〒290-0057 千葉県市原市五井金杉2-8 TEL 0436-20-1123 FAX 0436-23-8133</p>	<p>●(株)木下東泉 〒983-0047 仙台市宮城野区銀杏町36-20 TEL 022-284-3917(代) FAX 022-231-1805</p>
<p>●埼玉事業所 〒344-0122 埼玉県春日部市下柳371-2 TEL 048-746-3550(代) FAX 048-746-0700</p>	<p>●多賀城事業所 〒985-0833 宮城県多賀城市栄4-2-5 TEL 022-362-4151(代) FAX 022-362-4152</p>
<p>●草加事業所 〒340-0001 埼玉県草加市柿の木町554-2 TEL 0489-31-2683(代) FAX 0489-36-7357</p>	

4. 対象事業所施設・設備状況

事業所名	事業所概要 (㎡)		従業員数 (名)	主要設備 (台)								運搬・作業用車両 (台)					
	事業所面積	建物床面積		台貫40t	台貫50t	台貫10t	古紙プレス機	破碎機	紐取り機	選別ライン	シュレッダー	大型トラック	中小型トラック	パッカー車	フォークリフト	アームローラー	シヨベルローダー
○本社川崎事業所	10,400	200	51	2			3					7	4	9	11		1
○大師橋事業所	462	15	2	1			1								3		
○川崎臨港事業所	3,208	50	8	1			1	1				1			4		
○東名川崎事業所	882	19	4	1			1						1		4		
○鶴見駒岡事業所	2,960	80	13	1	1		2		1	1		2	5	1	7		
○戸塚事業所	1,200	50	8	1			1						1	1	2		1
○横浜事業所	1,500	150	9	1			2		1	1	1		1	1	4		
○平塚事業所	1,856	86	8	1	1		1	1	1	1				2	4	1	
○新横浜事業所	1,900	180	9		1		1	1		1		1	1		5	1	
○東京大森事業所	2,300	890	6	2			1		1	1	1			1	4		
○神田事業所	80	409	5			1	1						1	2	2		
○千葉事業所	3,960	80	10	2			2	1	1	1		1	4	3	5		
○市川事業所	6,800	192	14	1			3	1	1	1		3	1	3	8		1
○市原事業所	1,250	120	3	1			1								2		
○松戸事業所	455	35	5	1			1		1	1					2		1
○千葉四街道事業所	3,960	78	10	1	1		2		1	1				1	3		1
○千葉片貝事業所	12,000	35	3	1			1		1	1					2		
○五井事業所	1,650	35	6	1			1		1	1					3		
○埼玉事業所	2,475	33	9	1			1							3	4		1
○草加事業所	2,310	132	8	1			1				1				5		1
○富山事業所	1,950	38	6	1			1					1	3	2	4		
○(株)木下東泉	1,375	45	6	1			1		1	1			2	1	4		
○多賀城事業所	3,960	21	2	1			1	1				1			4		1

5. 対象事業所の事業活動

事業内容

■ 本社川崎事業所	管理・営業 古紙回収・運搬・選別・圧縮・梱包・保管・出荷 海外輸出 産業廃棄物収集運搬(許可のみ)
■ 大師橋事業所	古紙回収・運搬・選別・圧縮・梱包・保管・出荷 産業廃棄物収集運搬(許可のみ)
■ 川崎臨港事業所	古紙回収・運搬・選別・圧縮・梱包・保管・出荷 機密破碎処理
■ 東名川崎事業所	古紙回収・運搬・選別・圧縮・梱包・保管・出荷 産業廃棄物収集運搬(許可のみ)
■ 鶴見駒岡事業所	古紙回収・運搬・選別・圧縮・梱包・保管・出荷 オフィス古紙・海外輸出
■ 戸塚事業所	古紙回収・運搬・選別・圧縮・梱包・保管・出荷 産業廃棄物収集運搬(許可のみ)
■ 横浜事業所	古紙回収・運搬・選別・圧縮・梱包・保管・出荷 産業廃棄物収集運搬(許可のみ)
■ 平塚事業所	古紙回収・運搬・選別・圧縮・梱包・保管・出荷 産業廃棄物収集運搬(許可のみ)・機密破碎処理
■ 新横浜事業所	古紙回収・運搬・選別・圧縮・梱包・保管・出荷 全天候型ヤード・オフィス古紙・機密破碎処理
■ 東京大森事業所	古紙回収・運搬・選別・圧縮・梱包・保管・出荷 全天候型ヤード・海外輸出
■ 神田事業所	古紙回収・運搬・選別・圧縮・梱包・保管・出荷 産業廃棄物収集運搬(許可のみ)
■ 千葉事業所	古紙回収・運搬・選別・圧縮・梱包・保管・出荷 産業廃棄物収集運搬(許可のみ)・機密破碎処理
■ 市川事業所	古紙回収・運搬・選別・圧縮・梱包・保管・出荷 機密破碎処理・オフィス古紙・海外輸出
■ 市原事業所	古紙回収・運搬・選別・圧縮・梱包・保管・出荷 産業廃棄物収集運搬(許可のみ)
■ 松戸事業所	古紙回収・運搬・選別・圧縮・梱包・保管・出荷 産業廃棄物収集運搬(許可のみ)
■ 千葉四街道事業所	古紙回収・運搬・選別・圧縮・梱包・保管・出荷 産業廃棄物収集運搬(許可のみ)
■ 千葉片貝事業所	古紙回収・運搬・選別・圧縮・梱包・保管・出荷 全天候型ヤード・備蓄ヤード
■ 五井事業所	古紙回収・運搬・選別・圧縮・梱包・保管・出荷 産業廃棄物収集運搬(許可のみ)
■ 埼玉事業所	古紙回収・運搬・選別・圧縮・梱包・保管・出荷 産業廃棄物収集運搬(許可のみ)・機密破碎処理
■ 草加事業所	古紙回収・運搬・選別・圧縮・梱包・保管・出荷 産業廃棄物収集運搬(許可のみ)
■ 富山事業所	古紙回収・運搬・選別・圧縮・梱包・保管・出荷 産業廃棄物収集運搬(許可のみ)・海外輸出
■ (株)木下東京	古紙回収・運搬・選別・圧縮・梱包・保管・出荷 オフィス古紙
■ 多賀城事業所	古紙回収・運搬・選別・圧縮・梱包・保管・出荷 機密破碎処理・海外輸出

* 産業廃棄物収集運搬業の許可を受けているが、産業廃棄物処理を行っていないので、優良制評価制度における情報公開項目に関する情報は御座いません。

6. 環境目標とその実績・評価 (全社)

環境目標	基準年度	目標	実績	評価	目標 (対基準年削減率)
------	------	----	----	----	--------------

2008年度 | 2013年度 | 2013年度

2014年度 | 2015年度

1. CO ₂ 削減				対基準 年達成	年度目 標達成	14年度	15年度
①電力消費量削減目標		25.1%				7.0%	7.5%
消費量 (Kwh)	5,640,947	4,225,069	5,283,982	6.33%	25.06%	5,246,081	
換算係数	0.378	0.55	0.55	DOWN	UP	0.55	
CO ₂ 発生量 (Kg-CO ₂)	2,132,277	2,323,788	2,906,190	⊙	×	2,885,345	

②ガソリン消費量削減目標		2.6%				14.0%	15.0%
消費量 (ℓ)	18,996	18,473	16,553	12.8%	10.39%	16,336	
換算係数	2.32	2.32	2.32	DOWN	DOWN	2.32	
CO ₂ 発生量 (Kg-CO ₂)	44,070	42,857	38,403	⊙	⊙	37,900	

③軽油消費量削減目標		25.1%				2.5%	2.6%
消費量 (ℓ)	381,738	285,922	437,929	14.7%	53.16%	372,194	
換算係数	2.58	2.58	2.58	UP	UP	2.58	
CO ₂ 発生量 (Kg-CO ₂)	984,884	737,679	1,129,857	×	×	960,261	

④水道消費量削減目標		10.1%				8.0%	9.0%
消費量 (m ³)	11,045	9,929	10,273	7.0%	3.46%	10,161	
換算係数	0.36	0.36	0.36	DOWN	UP	0.36	
CO ₂ 発生量 (Kg-CO ₂)	3,976	3,574	3,698	⊙	×	3,658	

2. 廃棄物再資源化						14年度	15年度
①廃プラ再資源化目標						650%	655%
再資源化 (t)	53.87	78.65	348	646%	342%	350	
				⊙	⊙		

②古紙引取再資源化目標						170%	175%
再資源化 (t)	12,500	-	20,100	161%	-	21,250	
				⊙			

③受入古紙再資源化目標						105%	110%
再資源化 (t)	370,000	-	372,152	101%	-	388,500	
				⊙			

3. グリーン購入						14年度	15年度
購入率 (%)	23	33	83.3	362.1%	152%	85%	86%
				⊙	⊙		

⊙ : 目標達成 × : 目標未達

当期の我が国経済は、円安を起因とした輸出大手メーカーの業績好転により、株高となり、比較的安定した状況で推移致しましたが、中国や新興国の経済成長鈍化による世界規模での不況は依然として継続しており、古紙業界におきましても先行き不透明な状況にあります。

当社では、取扱量の増加は、直接的にフォークリフト等の稼働増、その燃料である軽油、ガソリンの消費に繋がりますので、受入量の増加がCO₂の増加となります。2012年に定めた環境目標は上表のとおり乖離が激しく、ガソリン消費、廃プラ再資源化、グリーン購入以外は全て目標未達成となっており、2014年度以降は、2013年度の実績を踏まえ新たに目標を立て、全社一丸となって目標達成に取り組む所存です。

また、森林資源の伐採を抑制しCO₂吸収効果が期待できる、当社事業である古紙引取り、受入再資源化量自体を2014年度より活動強化項目として掲げ、エコアクション活動の一層の成果を目指します。

7. 環境活動と取組結果の評価

環境目標	取組項目	評価	次年度の取組
1. Co2 削減			
①電力消費量削減	不要照明の消灯	○	次年度も継続する
	運転中止時の電源オフ (ペイパー不使用時の停止)	○	次年度も継続する
	エアコン温度調節	○	次年度も継続する
②ガソリン消費量削減	車両の点検整備の徹底	○	次年度も継続する
	法定速度の厳守	○	次年度も継続する
	急発進・急ブレーキの無い操行	○	次年度も継続する
③軽油消費量削減	車両の点検整備の徹底	○	次年度も継続する
	構内作業の運転時間の低減	○	次年度も継続する
	急発進・急ブレーキの無い操行	○	次年度も継続する
④水道使用量削減	散水時の節水	○	次年度も継続する
	手洗い時の節水	○	次年度も継続する
2. 再資源化の推進・向上	廃棄物分別の徹底	○	次年度も継続する
3. グリーン購入の推進	グリーン購入率の向上	○	次年度も継続する

○： 良好

△： 不十分

×： 未実施

* 環境管理責任者のコメント

- ①電力節減は、各事業所ごとに電気をこまめに切ったり、ケルビズ、ウォルピズの推奨、通風の活用、冷暖房の温度管理を徹底させ、圧縮・梱包機械については、休憩時間や清掃時など、使用しない時は電源を切り節電に努めました。
- ②再資源化(廃プラ)の推進・向上については、有価物としての高い意識が全社員に行き渡ったと言えます。
- ③燃料節減は、車両のアイドリングストップ、車内空調のコントロール、車両整備、急停車急発進の抑制などのエコドライブに取り組みんだ他、積み込み中や計量中の車輛は必ずエンジンを切る、フォークリフトのエンジンはまめに切るなどの指導を行うと共に、就業時間(荷受時間)を短くして、構内作業(リフト運転時間)の低減に努めました。
- その他、車両の点検整備の徹底を図り無駄の無い円滑な燃費向上に努めました。
- ④エアアクション21 導入を機に 全従業員 一人々が排出抑制に意欲を燃やしております。
- ⑤散水時の節水については、洗車時の節水、張り紙による節水の喚起。決められた時間周期で散水する事により効率化が図られ全従業員の自主的節水努力が日常化しました。
- ⑥グリーン購入法適合品を積極的に購入する。その他 製品やサービスを購入する前に今所有している製品を修理して使えないか、事業所間で共同利用出来ないか等、必要性を十分考えました。

(株)木下

環境活動計画/実績表(全事業所合計)

計画作成: 2012年 3月 15日
計画改定: 年 月 日

管理者 責任者
木下 木下

Table with columns for Environment Goals, Action Content, EA21 Officer, Monthly Actual/Plan, and End-of-Year Evaluation. Rows include CO2 emissions reduction, electricity usage, fuel reduction, waste recycling, and water usage reduction.

年度末評価

※ 取扱量(Kg) は前年比97.64%でした
電力は未達成、ガソリンは達成、軽油は未達成、再資源化は達成、水道は未達成となりました。
当初の目標設定が厳しすぎた面、諸条件の変更もあり、電力量及び軽油について目標と大幅な開きが出たものの、効果は上がっている。
今後も社員全員が一枚岩でEA21に取り組む。

評価日: 2014年 5月 31日

管理者 責任者
木下 木下

8. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

環境関連法規への違反・訴訟はありません。

なお、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。

主な法規制遵守表

No.	環境関連法規名称	評価
1	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	遵守
2	騒音防止法	遵守
3	消防法	遵守
4	グリーン購入法	遵守

9. 総合コメント

世界気象協会(WMO)は、2014年5月26日に北半球の二酸化炭素(CO2)の月平均が400ppmを超過したと発表しました。WMOによれば、人類が化石燃料を燃やし始めて以来、CO2レベルは産業化前のレベルの約278ppmから40パーセント以上上昇しており、人類の歴史上、最も高い月平均を記録したとの公表を行い、また、CO2は、数百万年間(海洋においてはより長い期間)大気中に残ることが予測される事から、将来の地球環境の為に、緊急のアクションを起こす必要があると報告しており、この報告を受けて、国内の専門家も、CO2増加・地球温暖化により今後どのような自然災害に見舞われるか、予測が出来ない事から、対応の緊急性を報じております。

その様な、環境の中、CO2を吸収する森林資源の伐採を抑制する古紙再生は、世界規模で普及推進されるべきアクションの一躍を担っているものと考え、当社の積極的な営業活動そのものが地球環境の維持に貢献出来るものと考えております。

当社は、古紙供給業者として、事業的背景も有り、2008年度よりエコアクション21の活動を開始し、毎期、厳しい目標を掲げて、社内的にもCO2の削減努力を全社一丸となつて行い、今後もエコアクション普及活動の推進を行っていきたいと考えております。